

クリニカルリーダー評価表

	レベルⅠ		レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ
	ビギナー	6か月～			
	組織の一員として規則を守り、指導を受けながら指導内容を受けながら正確で安全な看護が提供できるレベル	自立に向けた指導を受けながらチームメンバーの役割を果たすことのできるレベル	臨床場面において自律的に日常看護を実践し、新人指導を行うレベル	看護実践モデルとしてリーダーシップを発揮し、後輩を育成するレベル	看護の専門性を追求するとともに、所属の目標達成に貢献するリーダーレベル
レベル別到達目標 育成したい能力とねらい	①指導を受けながら、受け持ち患者に必要な看護を安全・安楽に行える ②メンバーとしての役割が理解できる ③病院、看護理念が理解できる ④社会人として規則を守り、行動できる	①基本的な看護技術を習得し、安全・確実・安楽に実践できる ②指導を受けながら、個別性のある看護が提供できる ③チームメンバーとしての役割が果たせる ④病院・看護部の理念を理解し、組織の一員として責任ある行動がとれる	①人間関係を深め、人格を尊重した個別的な看護が実践できる ②受け持ち看護師・チームリーダーの役割を理解し実践できる ③自己の課題を明確にし、自己研鑽が果たせる ④自己の目指す看護について言語化できる	①エビデンスに基づいた看護が提供でき、看護実践モデルとしての役割が果たせる ②状況を的確に判断し、あらゆる場面でリーダーシップが発揮できる ③臨床実習において、対象に合わせて効果的な指導ができる	①専門性を発揮した創造性(新しく切りあげる)な看護が提供できる ②所属における問題解決や目標達成に向けてリーダーシップが発揮できる ③あらゆる場面で規模となる行動がとれ、教育的役割を果たすことができる
看護実践能力 専門知識・技術を用い、安全・安楽に個別的な看護を提供できる能力 ※コミュニケーション能力、安全管理、感染管理含む	①指導を受けながら、受け持ち患者に必要な看護を安全・安楽に行える ②誠実な対応ができる ③安全対策を学び、インシデント・アクシデント発生時は、指導者と共に、その経過を振り返ることができる ④感染対策について学び、指導を受けながら、マニュアルに沿って行動できる	①日常生活援助の基本技術を習得し、安全・安楽・確実に実施できる ②指導を受けながら情報収集し、患者の同意を得て、看護計画を立案・実施できる ③患者の訴えをよく聴き、患者の立場に立った対応ができる ④患者急変時は指導を受けながら対応できる ⑤安全・感染対策に沿って、行動できる	①受け持ち看護師として責任を持ち、患者と目標共有し、個別性のある看護課程を展開できる ②傾聴・共感・需要の態度で接し、患者の個性を尊重した関わりができる ③患者の急変に対応できる ④安全・感染対策マニュアルを理解し、指導できる	①理論的知識のもと、患者の個性、予測性を考えた看護課程の展開ができる ②患者の危機状況を瞬時に判断しリーダーシップがとれる ③アサーティブなコミュニケーションがとれる ④安全対策・感染予防の視点で部署における問題を考えることができる	①役割モデルとなり、専門性を発揮できる ②看護実践において、新しい情報を取り入れ、創造性を発揮した看護が提供できる ③安全・感染管理についてリーダーシップを発揮できる
役割遂行能力 組織の一員として、目標達成に向けて協調的な行動を基盤に看護師の役割や責任を果たす能力	①病院の理念、看護部の理念・目標・部署の目標が理解できる ②報告・連絡・相談の必要性がわかる	①メンバーシップを理解し、業務が遂行できる ②組織を理解して、報告・連絡・相談ができる ③部署の目標達成のための活動に参加できる	①リーダーシップの概念を理解し、チームリーダー・新人職員教育の役割を担うことができる ②部署の目標達成に向けて、部署代表として主体的に行動できる	①リーダーシップを発揮し、他部門との連携を図ることができる ②臨床指導者・後輩育成の役割を担うことができる ③所属の委員会・会議の推進役となることができる	①部署の目標設定に参画でき、目標達成に向け、リーダーシップが発揮できる ②役割を担うスタッフの支援ができる ③組織の現状を認識し、所属内外の委員会、木々の推進役となることができる
看護倫理 人間の姓名や人間としての尊厳及び権利をそん尊重し、責任を持ち、平等に看護を提供することができる能力	日本看護協会の「看護者の倫理綱領」は看護師の行動指針であることを理解できる	①「看護者の倫理綱領を理解することができる ②臨床場面において、倫理的問題に気づくことができる	①臨床場面での倫理的問題に直面した時、その問題をどうすべきか判断し、実践することができる	①倫理的問題への対応について、教育的役割を果たすことができる	①臨床場面での倫理的問題に直面した場合、コーディネイトの役割を果たせる
自己開発・研究 幅広い視野を持ち、看護の質の向上のために、自己研鑽できる能力	①専門職として、自己開発・研究の必要性を理解できる ②指導から、自分の不足部分を知ることができる	①主体的に学習に取り組むことができる ②看護研究発表会に参加し、研修に関心を持つことができる	①自己の課題を明確にし、学習に取り組むことができる ②看護研究に主体的に取り組むことができる	①日常の看護実践に対して問題意識をもち、研究的視点で取り組むことができる ②看護研究の取り組みにおいて中心的役割を果たすことができる	①今後のキャリアプランを計画し、推進することができる ②研究的取り組みを推進し結果を実践で応用できる
社会性 組織人として服務規律を遂行し自立(セルフコントロール)して行動できる能力	①服務規律に沿って行動できる ②自分の行動・言動に責任をもつ大切さがわかる ③自分の健康管理の必要性がわかり行動できる	①服務規定を理解し、相談・報告すべきことを実施できる ②社会人としての自分の行動に責任を持つことができる	①服務規律の沿って行動し、後輩の手本になることができる ②自己の感情に気づき、コントロールすることができる	①服務起立に沿って行動し、後輩の手本になることができる ②あらゆる場面において感情をコントロールし、対応することができる	病院の一職員として、院内外の人々と良好な関係を保つことができる